

遠隔デブリ検知技術知見収集

本廃炉公募テーマは、受付を終了しています。

募集内容



下記の課題に対する

・調査/ベンチマーク/ケーススタディー

を募集します。ご提案は、下記ボタンよりご投稿ください。

【課題・現在の取り組み】

宇宙線ミュオンの測定による炉内燃料デブリを検知するための測定を実施している。遠隔デブリ検知技術の情報として、適用見込みのある類似の技術に関する情報を得たい。

【関連情報、課題の背景など】(2017.10.24 更新)

原子炉内燃料デブリ検知技術の開発 1号機測定結果速報

http://www.tepco.co.jp/nu/fukushima-np/handouts/2015/images/handouts_150319_03-j.pdf

福島第一原子力発電所2号機ミュオン測定による炉内燃料デブリ位置把握について

http://photo.tepco.co.jp/library/160728_01/160728_01.pdf

福島第一原子力発電所3号機ミュオン測定による炉内燃料デブリ位置把握について

<http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/decommissioning/committee/osensuitaisakuteam/2017/09/3-03-02.pdf>